

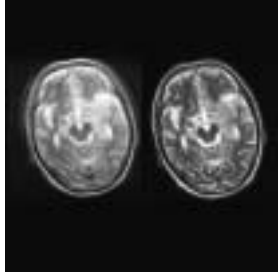
市立長浜病院

高機能MRI装置を新しく導入

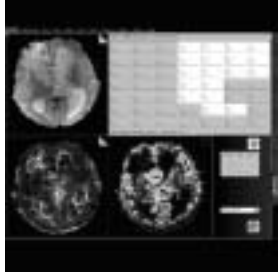
3テスラMRI装置

スカイラ Skyra

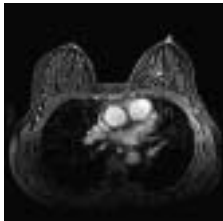
画像提供
シーメンスジャパン(株)



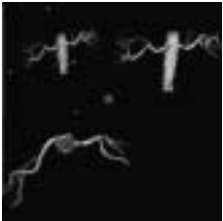
動き補正 頭部MRI



頭部パビュージョン解析



両側乳腺ダイナミック



腎動脈3D (立体)



トラクトグラフィ解析

新3テスラMRI装置の主な特徴

- ①これまでよりも大きな開口径と短い本体となり、閉所恐怖症の人にも優しくなります。
- ②検査テーブルが装置より離脱し、検査室外でも検査テーブルへの移動が可能となります。
- ③脳梗塞などに対し、パビュージョンと呼ばれる、より詳しい検査が可能となります。
- ④乳がん学会のガイドラインに則した乳腺の検査が行え、より鮮明な画像が提供できます。
- ⑤腹部や心臓の検査に対し、新しく開発された技術を用いて高精細な画像が提供できます。
- ⑥これまで不可能であったトラクトグラフィやファンクショナル、MRSなどの特殊検査が可能で、最新式の検査法を用いて高機能な検査や、新開発の撮像を行えるようになります。
- ⑦現在開発中で、今後導入が期待される新機能が搭載可能な、最上位の機種です。

平成8年の移転新築時より使用し、老朽化したMRI装置を、磁場強度の強い高機能な最新式装置に更新し、11月初旬より稼働します。

新装置は、これまでの2倍、3テスラ（磁石強度の単位）の強度を持ち、診断精度の高いより詳細で鮮明な画像が得られ、また、撮像時間を短縮し検査することもできます。最新式のハードおよびソフトウェアを装備しましたので、これまで不可能だった検査にも対応します。

医療の質のさらなる向上に活用します

若宮 誠 放射線科（診断）責任部長

このたび、装置が進歩したことにより滋賀県内にも導入が進んでいます、最新鋭の3テスラMRI装置を導入することになりました。湖北医療圏では初めての導入になります。

この3テスラMRI装置を活用することで、脳神経外科、整形外科、乳腺外科をはじめ、さまざまな領域で、より高度な検査の実施が見込まれ、詳細で鮮明な画像による診断などを通じた医療の質のさらなる向上をめざします。



左から宮川IMR専門技師・横田放射線科技師長・若宮診断責任部長・宮川診断部長

市立長浜病院では、放射線診断専門医の指示のもと、MR専門技師などが検査を行い、診断専門医が読影するというMRI検査に対し専門性の高い体制を整えています。

問市立長浜病院 (☎68—2300<代表>)

このコーナーでは、市立長浜病院の医師の紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ“健康豆知識”を紹介します。

市立病院通信 -20-

お元気ですか



市立長浜病院 脳神経外科 佐藤 岳史 先生

もの忘れが気になったら・・・

物忘れといっても、いろいろな症状があります。名前が出てこない、食べたものが思い出せない、出せない、などなど。稀に、治療が必要ない病気が見つかるとあります。

まずは、その物忘れがいつから始まったか、1か2年か、前年か、それ以上か、急に物忘れが起きたか、治療が必要ない病気があるか、治療を進める必要があるか、など、医師と相談しましょう。

問市立長浜病院 (☎68—2300<代表>)

起こす病気、脳卒中、脳血管障害、認知症、アルツハイマー病、脳腫瘍、脳炎、他、脳神経系疾患など、脳の病気は、脳の血管が詰まることで起こります。脳卒中は、脳の血管が詰まることで起こります。認知症は、脳の神経細胞が壊れることで起こります。アルツハイマー病は、脳の神経細胞が壊れることで起こります。脳腫瘍は、脳の神経細胞が壊れることで起こります。脳炎は、脳の神経細胞が壊れることで起こります。

健康ながはま21 健康に関する8つの分野と食育基本計画について定めた「健康ながはま21」。今回はその計画の中から「飲酒対策」について、お知らせします。

飲酒対策編

お酒は、冠婚葬祭時に用いられ、「百薬の長」ともいわれます。一方で多量飲酒は、脳血管疾患、がん等、多くの疾患の危険因子となり、交通事故、急性アルコール中毒によるしょうがい・死亡の危険性を高め、依存症による社会からの脱落をもたらします。

平成21年の栄養マップ調査によると、市内で多量飲酒(1日平均3合以上の飲酒)をする人が男性で7.5%でした。また、飲酒によって日常生活に支障が出た人が6.4%でした。

飲酒の害から健康を守るために次のような目標を掲げました

指標と目標値：○1日平均3合以上飲む成人男性の減少→目標：6%以下

○飲酒が日常生活に支障をおよぼした人の減少→目標：5%以下

個人やみんなで心がけましょう

○休肝日をつくりましょう

○一気飲みや無理な飲み方をやめましょう

○周囲や未成年に飲酒の強要はやめましょう

次回は、歯科編です。

問健康推進課 (☎65—7779)

がん相談支援センター 第5回公開講座 がん・緩和ケアシリーズ「リハビリメイク」

病気や、治療の副作用からくる皮膚のトラブルを少しでもおさえる方法を学ぶ、メイクアップやスキンケアの実演を交えた研修会です。自分の中から元気を引き出すために、ぜひ、参加ください。

【テーマ】「リハビリメイク」

【講師】尚永 真知氏 (メディカルメイクアップアソシエーションサポーター)

【日時】11月22日(木)14時～ 【場所】市立長浜病院 2階講堂 (大戌亥町)

【対象】どなたでも 【参加費】無料 【事前申込】不要

問市立長浜病院 がん相談支援センター (☎68—2354)